

平成29年度酒々井町教育委員会8月定例会議 議事録

開催日 平成29年8月25日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	石井 國治
	委 員	村重 浩二	委 員	林 洋子
	委 員	浦壁 京子		
出席職員	教 育 次 長	大崎 智行		
	こども課長	七夕 夕美子	学校教育課長	玉井 清人
	生涯学習課長・中央公民館長	福田 良二	給食センター所長	増渕 和江
	プリミエール酒々井館長	渡辺 幸夫	こども課副主幹	伊藤 雄三
	こども課主事(書記)	渡邊 しほ		

1 開会時刻 14:03

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案 (議案第1号 非公開)

議案第1号 平成29年度9月補正予算(案)について

(2) 報 告 (公 開)

報告第1号 平成29年度酒々井町立図書館特別整理期間について

報告第2号 工事請負契約の締結の議決について

報告第3号 行政報告について

4 次回会議の予定 9月29日(金)午後2時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:20

議 事 録

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成29年度酒々井町教育委員会8月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。石井教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしく願いいたします。

3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は議案1件、報告3件となっております。審議に入る前に、本日の非公開案件についてお諮りします。

議案第1号「平成29年度9月補正予算（案）について」は、9月町議会に上程前の補正予算（案）ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開にしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と声あり）

ご異議ありませんので、議案第1号は非公開とすることに決定しました。

それでは、初めに議案第1号「平成29年度9月補正予算（案）について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

非公開 平成29年度9月補正予算（案）について

木村教育長

以上で、議案の審議を終了いたします。

続いて、報告に入ります。報告第1号「平成29年度酒々井町立図書館特別整理期間について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

報告第1号「平成29年度酒々井町立図書館特別整理期間について」ご説明させていただきます。酒々井町立図書館管理運営規則第4条第6号の規定により、下記のとおり特別整理期間を設けることとしましたので、ご報告させていただくものでございます。

期間につきましては、平成30年2月13日の火曜日から2月16日の金曜日までの4日間です。作業内容は、蔵書の点検等としております。4日間ということですが、実質、利用者の方々に不便を来すのは、2月16日の1日間ということで、設定をいたしました。と申しますのは、2月13日は前日12日の振替休館日で、14日は11日の振替休館日、それから2月15日の木曜日につきましては、毎月第3木曜日は、通常の図書館の館内整理日にあてておりますので、本来、開館すべき日で休館とするのは、16日の1日のみということになります。参考までに、昨年度の特別整理期間ですが、5日間で、利用者にご不便をお掛けした日は、2日間となっております。年度によって、書棚を大きく動かしたりすることがある場合は、多めの日程を取らせていただくこともございますが、いずれにしても利用者の方々にご不便をかける日を極力減らすように、日程調整をしてみたいと考えております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

休館日を利用して日程調整をしている、ということですが、図書館を利用して勉強をしたり、調べ物をしている方が多い中で、大切な配慮だと思います。そのようにお願いできればと思います。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

一つ確認いたします。休館日というのは、図書館だけを指しているということでしょうか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

4日間のうち、13日と14日は、プリミエール酒々井全体の休館です。15日と16日は、図書館のみの休館ということになります。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

私たちは、こうしてお伺いできましたが、利用者の方々にもわかりやすい表示などしていただければと思います。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

広報への記載や、プリミエール入口に表示するなど、利用者の方々の方が分かりやすいように周知させていただきます。

木村教育長

他にご質問がなければ、これで報告第1号を終わります。続いて、報告第2号「工事請負契約の締結の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

それでは、報告第2号「工事請負契約の締結の議決について」ご説明させていただきます。7月の町議会臨時会において、下記によりプリミエール酒々井増築工事の請負契約の締結について議決を求めたところ、否決され、仮契約が無効となりましたので、ご報告をするものでございます。7月の定例会議で議決をいただきまして、議会に提出したプリミエール酒々井の増築工事でございますが、残念ながら議会におきまして否決という結果になってしまいました。内容につきましては、ご覧のとおりでございます。適正な入札のもとに落札されたわけですが、議会では、否決との判断となりましたので、ご報告させていただきます。以上です。

木村教育長

事務局の説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

契約金額を見ますと、資材費用や労務費用が高騰している中で、業者サイドから見たときに、頑張っていた金額のようにも思えます。議会で否決となったと

いうことで、残念ですが、再度入札等が行われ落札があった際は、再度議会への提出ということになるので、丁寧な説明で理解を得られるよう、今回もそうしていただいたことは承知していますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。

浦壁委員

はい、議長

木村教育長

浦壁委員

浦壁委員

先月、私たちが議会への提案にあたり可決したところですが、適正な入札が行われても、そのような結果になり、審議をした者として申し訳ないというか、残念な気持ちです。今後、どのようにしていくのか、スケジュールが決まっていたら教えてください。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

今回の入札や仮契約は無効ですので、白紙となりますが、再度、制限付一般競争入札の手続きを取りまして、9月議会が27日までの会期ですので、これに間に合うよう事業を進める考えです。議会での議決を得られるように、説明等をしてまいりたいと考えております。

木村教育長

今のスケジュールで進んだ場合の、教育委員会会議との関係を少し説明していただけますか。

渡辺プリミエール酒々井館長

予定では、9月20日に入札、議会の最終日が27日、その間には土曜日と日曜日が挟まれています。この中で仮契約を行い、教育委員会の会議に議案を提出し、可決をいただいた後に議会に提案する、というのが正規の手順となります。しかしながら、実際には、それぞれ相応の時間が必要となりますので、教育委員会会議の開催の暇がないときは、教育長による臨時代理をお願いすることも想定されるところでございます。そうなった場合は、9月29日に予定されております定例会議で、皆様にあらためてご報告をさせていただきますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。

木村教育長

あくまでも、順調に進んだ場合の予定ということでご理解願ひます。いずれにしても、臨時教育委員会会議の開催は困難と思われまますので、教育長による臨時代理を考えておりますが、あらかじめご了承くださいませでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

木村教育長

それでは、そのようにご了承くださいませと存じます。他にご質問はございませ

んか。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

議会の結果につきましては、残念ですが、設計のご説明の中では、授乳室があったり間仕切りがあったり、とても良い施設になると思っていました。次の入札に当たって、設計が変更されることはあるのでしょうか。

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長

設計に関しましては、変更の予定はございません。

木村教育長

他にご質問等はありませんか。なければ、以上で報告第2号を終了といたします。続いて、報告第3号「行政報告について」を議題とします。初めに、私から報告します。

まず、この夏休み期間中に行われた国際交流派遣事業についてですが、結団式や解団式には委員の皆様も出席されておりましたので、これについては皆様から感想などご発言いただきたいと思います。いずれにいたしましても、生徒たちは貴重な経験をし、様々な成果を得て、グローバルな人間を目指す必要性を強く感じ、また人間的にも一回り成長し自分にも自信が持てたものと思っております。英語や外国文化が好きな子どもを増やすことがグローバルな資質を伸ばす最初の一步であると考え、この国際交流事業はもちろんのこと、子ども達が外国人と交流する機会を少しでも増やす工夫と努力をこれからも続けていきたいと思っております。

次に、8月19日(土)に行われた佐倉警察署長旗争奪中学野球大会について報告いたします。この大会は、佐倉警察署管内中学校新人戦ということでもあり、管内中学校すべてが参加しておりましたが、八街中と八街中央中が合同チームでした。また、2校がぎりぎり9人でした。大会の開会式では、酒々井中の日暮君が大変力強く選手宣誓し、大いに盛り上がりました。しかしながら、開会式終了後まもなく大雨に見舞われ、この日の試合は延期となってしまいました。昨年も初日が雨にたたられ順延となりましたが、偶然とはいえ残念でした。なお、バックネット裏の観覧席を覆っているビニール製波板トタン屋根は至る所で穴があいているなど、大きく破けていて屋根の用をなさず、生徒たちや応援の保護者の皆様はずぶ濡れとなってしまいました。早期改修を担当課に要請しました。

次に、陸上競技男子400メートルで関東大会、全国大会に出場した酒々井中学校3年眞々田君の競技結果を報告いたします。関東大会は8月7日から栃木県宇都宮市で行われ、眞々田君は1日目の予選を突破、翌日の決勝で7位に入賞しました。

全国大会は8月19日から熊本県熊本市で開催され、眞々田君は21日の予選に出場しました。力走したものの力及ばず残念ながら準決勝に進めませんでした。中学生にとっては、全国大会に出場するだけでも大変なことであり、まさに、参加することに意義があると言ってよいと思います。まだまだ中学生、可能性は未知数であり、今回の成績を遙かにしのぐことを大いに期待するところでもあります。

私からの報告は以上です。続いて教育委員の皆様からご発言いただきたいと思えます。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私からは、8月9日に行われました、ドイツとの国際交流派遣事業解団式についてご報告させていただきます。あいにく、結団式には立ち会うことができませんでした。3年生5名、2年生5名の10名がドイツとの交流を終えて帰ってきました。思い返すと、昨年オーストラリアに行って帰ってきた生徒達がたくましくなっていたように、ドイツから帰ってきた生徒達も心なしかたくましくなっているように感じられました。親元を離れ、異国の地で片言の英語を使ってホストファミリーと生活することは、勇気のいることだったと思います。自分が同じ歳の時に、彼らと同じことができたかと言えば、おそらくできなかつただろうと思います。

生徒たちの土産話を紹介しますと、成田空港からドイツに向かう飛行機は、スターウォーズカラーのものだったそうです。飛行機好きの私も少しうらやましく感じました。また、全員が写真を撮影して自慢していたのが、ドイツ南部バイエルン州のシンデレラ城のモデルとなったノイシュバンシュタイン城です。断崖の高台に建っているその壮大な姿は、ドイツの620以上の城の中で、最も人気があるそうです。ディズニーランドのシンデレラ城が少し小さく感じられたそうです。ある生徒は、市場に連れて行ってもらい、本場ドイツのソーセージやチーズの種類の高さにも驚いたと言っておりました。

ホストファミリーと過ごした数日間で様々な経験をしてきたことと思います。コミュニケーション能力も磨けたことでしょう。異文化に触れ、世界の見方が変わった、という生徒もいました。この貴重な経験をもとに、もっと英語などが好きになり、もっと勉強を重ねて、将来地元で英語を使う仕事に就いていただけると非常に嬉しく思います。この場を借りて、皆さんの今後の活躍を期待いたします。また、本年度から国際交流派遣事業が、オーストラリアとドイツの二か国になりました。住みやすく子育てのしやすい酒々井町の魅力の一つとして、今後アピールしていけるとと思います。以上です。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

私からは、オーストラリアとの国際交流派遣事業の結団式及び解団式についてご報告をいたします。

今年は、2年生14名、3年生6名の合計20名の参加でした。結団式の時には、不安と緊張を見せながらも、「これまで学んできた英語を確かめ、向上させたい」「異なる文化を多く経験したい」などの意欲的な発言がありました。17日ぶりに再会した解団式では、少し日焼けし、交流によって何かを得てきたという雰囲気がありました。短い時間の中でも、ホームステイという中身の濃い体験をし、オーストラリアの文化や生活を通じて国際感覚を身に付けたものと思います。また、初対面のホストファミリーは、早く慣れるように、本当に親身に優しく接してくれたそうです。生徒たちは、感謝の気持ちで一杯のようでした。帰国後も何らかの形で関係が続いてくれることを願うものです。引率の櫻井先生が、訪問先のケーリービルハイスクールの校長先生から、仙台や長野からも生徒を受け入れているが、酒々井中学校の生徒が最も意欲的に学んでいます、との言葉をいただいたとおっしゃっていました。これまでの先輩たちの現地での姿が良かったことも含まれていると思います。

解団式での生徒の発表は短時間でしたが、加瀬校長先生は、ドイツとオーストラリアの交流事業の発表を、全校生徒の前で行いたいとおっしゃっていました。このことにより、学校全体に海外交流に関心を持つ生徒の育成につながると良いと思います。今後の海外交流派遣事業のますますの発展を願います。以上です。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

二つの交流授業を通して、特にオーストラリアの参加者の中に、中国籍の生徒がいました。すでに英語力は抜群ですが、日本語での挨拶もしっかりしていました。このように多くの言語を話せるというのは、あらためて素晴らしいことだと感じました。また、現地の生徒とメールアドレスの交換をしている、という報告もありました。子どもがそうしているので、親同士もメールアドレスの交換をしている、という話を聞くこともできました。こうしたところからも少しずつ国際化が進んでいることを実感した次第です。

続けて、8月19日に開催されました、就学支援委員会についてご報告いたします。これまでは、特殊教育という言葉を使っていましたが、特別支援教育という言葉が使用されるようになって10年が経過します。子ども達の個性の多様化から、障害の状態や教育的なニーズ、あるいは、本人や保護者の意見、教育学、医学、心理学などの見地から、就学先をどうするか協議をする委員会です。一人ひとりの子ども達の状態に応じて、本人の自立や社会参加について様々な支援がされております。言葉に障害があるお子さん、気持ちの面でのお子さんなど、個々の状態に応じて酒々井町ではきちんと対応している、というのが感想です。

そういった状態を見極めて、これから先もさらにどのような支援が必要なのか、協議がなされている段階です。今回は1回目でしたが、残り2回ありますので、子ども達のニーズに応えられるように、協議会を進めていきたいと考えております。以上です。

木村教育長

他に委員さんからご報告はございませんか。なければ、次長から順次ご報告をしてください。

大崎教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

大崎教育次長

(報告)

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

玉井学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

玉井学校教育課長

(報告)

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

(報告)

増渕給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

増渕給食センター所長

(報告)

渡辺プリミエール酒々井館長

はい、議長
木村教育長
プリミエール酒々井館長
渡辺プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長
事務局からの報告が終わりました。
これより質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。

浦壁委員
はい、議長

木村教育長
浦壁委員

浦壁委員
学校教育課にお伺いします。8月8日のいじめ防止対策研修会で、いじめが自殺には直接つながらない、という話が講師の方からあったということですが、私の聞き方が悪かったのかも知れませんが、そのあたりをもう少し詳しくご報告いただければと思います。私自身は、いじめは自殺につながるのではないかと考えています。

玉井学校教育課長
はい、議長

木村教育長
学校教育課長

玉井学校教育課長
私の言い方の問題であったかも知れませんが、自殺の原因がすべていじめであるわけではない、という主旨でした。いじめが自殺につながってしまうケースはあります。講師の方の主旨は、自殺者がいじめを苦にして、それだけで自殺につながるわけではない、というものだったと記憶しております。

村重委員
はい、議長

木村教育長
村重委員

村重委員
プリミエールにお伺いします。昨年度の8月会議の資料を見ますと、行政報告の中に「夏休み理科教室」と「酒々井中学校生徒の職場体験」と記載がありました。今年は、これらの行事はなかったのでしょうか。

渡辺プリミエール酒々井館長
はい、議長

木村教育長
プリミエール酒々井館長

渡辺プリミエール酒々井館長
毎年2回実施しております。本年度は記載の仕方の問題ですが「夏休み子ども教

室」としております。7月の行政報告もそのように記載しております。また、ここには記載されていませんが、中学生の職場体験は、今年も受け入れております。

木村教育長

例年、記載している事業の記載がないと、事業がなくなったかと心配もありますので、そういったものは記載するようにお願いします。

石井教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

石井教育長職務代理者

石井教育長職務代理者

生涯学習課のオールナイトハイクについてお伺いします。夜中に町内を歩くというのですが、ルートと安全確保について確認させていただきます。

福田生涯学習課長

オールナイトハイクは、約28キロメートルを歩いております。中央公民館を出発して町内を一周するわけですが、国道51号を北上して、上岩橋の大崎自治会館から小川ピーナッツに出て、酒々井中学校が第1休憩所です。そこから、インターチェンジ前やアウトレット周囲を通って、墨・飯積を通過し、コミュニティプラザが第2休憩所です。その後、馬橋を抜けて馬橋青年館が第3休憩所です。馬橋を出て酒々井小学校が第4休憩所です。そこから新堀を抜けて、中川・柏木を通ってちびっこ天国が第5休憩所です。ちびっこ天国から51号を通り中央公民館まで28キロメートルの行程となっております。

また、安全につきましては、青少年相談員と私どもの職員と一緒に歩いて確保しています。当日は、天候が悪くキャンセルが相次ぎまして、実際の参加者は少なかったわけですが、ゴールの際にはジャンプするなど楽しく歩いていただけたものと考えております。

木村教育長

ほかにご質問等はございませんか。なければ、以上で行政報告を終わります。以上で、議題は終了しました。

4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、次回会議の予定についてを議題とします。事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成29年9月29日（金）14時から役場西庁舎2階

第1会議室で予定させていただいております。

併せまして、10月の予定ですが、10月27日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、9月29日（金）14時から、10月は27日（金）14時から実施するということですが、いかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

以上で、次回会議の予定を終わります。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長・教育委員の予定を議題とします。事務局から説明をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

木村教育長

それでは、お聞きのとおりご予定願います。

これは、参考程度に申し上げますが、9月28日の木曜日に本年度から酒々井学をスタートさせるということで、午前中は大室台小学校、午後は酒々井小学校で町長が講話を行います。私は、今のところ酒々井小学校に出席する予定でありますので、お知らせさせていただきます。

以上で、教育長・教育委員の予定を終わります。

6 その他

木村教育長

続きまして、その他を議題とします。事務局からその他はございますか。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

こども課よりその他のご報告をさせていただきます。一つ目は、前回の会議でご報告させていただきました、酒々井中学校の給食用ダムウォーターの修繕についてですが、工事の日程が9月1日と9月2日に決まりました。2学期最初の給食が4日からですので、それまでに工事を終了させる予定でございます。二つ目は、やはり前回の会議でご報告をいたしました、酒々井小学校の電気を受けるための変電設備の修理についてですが、現在、電気は通っているのですが、この先、万一故障があってはいけませんので、修理を行います。予算は、予備費の対応としております。既に業者と契約をしまして、機器の周囲にある樹木の枝打ちを実施しました。機器本体の工事は、明日26日に実施する予定でございます。

続きまして、教育費ではありませんが、子ども子育て支援施設について申し上げます。子ども子育て支援施設の工事について、7月31日の町議会で、契約の締結の議決をいただきました。併せまして、補正予算で提出していましたが監理に関する委託料も可決されましたので、併せてご報告をさせていただきます。以上でございます。

木村教育長

他に、その他はございますか。

福田生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

福田生涯学習課長

群馬県長野原町との児童交流事業の実施につきまして、これまでの経過をご報告させていただきます。

7月25日に開催されました、総合教育会議の中で、町長から提案があり、平成30年度から事業を実施する方向になったと、こども課から説明がございました。学校教育事業としての実施が可能か、教育長から各小学校に打診をしていただきましたが、学校からは実施は困難である、との回答がありました。これを受けて、教育委員会内で協議をいたしましたところ、学校教育課と生涯学習課が中心となって、こども課の協力を得ながら来年度実施する方向です。今後、実施時期の検討などをはじめ、現地の視察、新年度予算への計上などの課題はございますが、事業実施に向けて進めてまいりたいと考えております。以上でございます。

木村教育長

来年度からの実施ということでございます。生涯学習課と学校教育課が中心となって、実現に向けて取り組んでまいりますので、ご理解をお願いします。

他に、委員からその他はございませんか。なければ、以上でその他を終了します。

7 閉 会

木村教育長

以上で、本日次第に掲げました事項はすべて終了しました。以上をもちまして平成29年度酒々井町教育委員会8月定例会議を終了いたします。(15:20)

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員

こども課